

10
18

日

平和とくらしがかかる 町議の選択

略歴

▼1952年上石津町に生まれる 63歳 ▼大垣商業高校(定)卒。県医師会副看護婦学院卒。
△日本医療事務センター医療事務養成講座修了
△マツオカ内科・大垣市民病院で医療事務職
▼結婚・退職後は自営の織物業に従事 ▼党安八支部副支部長。安八町食生活改善協議会役員
▼南條315在住。家族夫・2女。



日本共産党安八支部は、西松さち子・副支部長を党公認で擁立し、4年前に失った日本共産党町議の議席を回復するため全力をあげると発表しました。

声をどどけます
がんばります

願うのは平和なくらしだす
「戦争への道」は許しません

みなさん、こんにちは。西松さち子です。私はこのたび、町議会に挑戦いたします。平和で安定した安心のくらしのために、みなさんの声を町政にまつすぐとどける日本共産党町議の役目を、議席を回復してぜひ果たしたいと願うからです。

国民多数の声を無視し「戦争法(安保法制)」を強行した安倍・自公政権に、私は厳しく抗議します。命を生み育ててきた母親の一人として、「戦争への道」など、どうして許せるでしょうか。戦争法は廃止!世界に誇る平和憲法、とりわけ9条を絶対まもります。

住みよい安八のために町政を動かすのは、町民一人ひとりの声です。私は、それをしっかりとお聞きして町政にとどける代弁者の仕事に全力をつくします。

私を町議会で働かせてください。かならずお役にたつ決意です。

西松さち子

戦争法廃止! 国民連合政府を提案

国民多数の声にこたえ違憲立法は廃止へ。そのために野党は団結し国民と力を合わせて連合政府をつくろうと呼びかけています。

日本共産党

日本共産党の町議席回復で くらしの願い町政へ

まっすぐ

医療・福祉の現場で働いた
経験からも、「安心の老後」に
施設拡充が不可欠と痛感しま
す。入所待機者解消へ「あす
わ苑」の増設・増床は、家族
にとっても切実な願いです。
何としても実現させましょ
う。この願いを町議会にかなら
ず届けます。

高齢者施設 の拡充

1人年額10万円にもなる
国民健康保険料。「払いたい
けどとても無理」。滞納され
ば保険証取り上げ。医者へ
行けず手遅れにも。命を守つ
てこそこの健康保険。払える
保険料額に引き下げをと
議会に出てキッパリ要求し
ます。

国保料の緊急 引き下げ

子育てにやさしいまちづくり対策と
して、西濃の全域に広がる「高校生ま
で医療費無料化」。安八町にもぜひ
実現させましょう。

高校生まで 医療費無料に

地元業者に発注する個人住
宅の改修(リフォーム)工事
費の一部を、町が補助する制
度。地域にお金が回り仕事・
雇用の増大にもつながると全
国で好評。安八町にもぜひ。

住宅改修費に 助成を

中学校は来年度(平成28)に設置の
予定。でも夏に暑いのは小学生も同じ。
小学校の全教室にも早くクーラー設置
が進むよう、がんばります。

教室すべてに クーラーを



日本共産党の議員はいつでも「住民本位」。1995年に初議席を得てから16年間、くらしの願いをとどけて頑張ってきました。この1議席が果たすべき大事な役割を、今度は西松さち子がしっかり引きつづけ決意です。ぜひ、お力を貸してください。

さち子さん
がんばれ!!

(街頭宣伝の)声を聞いて、(さち
子さんだと)分かったわ。4年前も
応援していたけど残念だった。
娘にも伝えておく。頑張ってほ
しい。

…長女の同級生のお母さんから

私たち応援します



(さち子さんは)いつも明るい人だから、(議員の仕事に)向いて
いると思う。頑張りなさい。

…コーラス仲間
女性・70歳代

戦争法(安保法制)が成立したけど、孫を戦争になど行かせたくない。だから地方議会でも何とか、反対の声をあげてほしい。自分の実家は(先の戦争で)焼夷弾の直撃を受け大変な犠牲を受けた。戦争だけは、嫌です。

…70歳代・女性



西松さち子の お約束